



KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

# 山梨県 桃の会

出会う、つながる、わかちあう

## 会報第16号

2016年1月発行



明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

### ●皆さまへのメッセージ

太宰治はある作品の中で「自分自身を知るということは、宇宙へ行くより遠い」(メリメ)という言葉を用いておりました。自分自身を知ることが難しいのですから、他者を知る事は、もともと難しい。「見ようとしなければ見えない」「知ろうとしなければ理解できない」ということでしょうか。しかし、私たちは「充分に知っている」という錯覚に陥りやすいのは確かです。冒頭の言葉のように、私たちは自分自身の事も含めて本当は「よく知らない」のではないのでしょうか。「知らない自分」に気づき、それを素直に受け入れた時、自分自身や周りが見えてくるのではないかと思います。その気づきを子どもたちが沢山投げかけてくれていると考えてみませんか。その気づきが一点の灯りとなりますように。

この一年もまた、皆さんと共感共苦しつ、この山梨にしっかりと根を張り活動をしていきたいと思ひます。  
(篠原会長)

### ●12月例会レポート

『「ひきこもり」についての理解と家族にできること』というテーマで、山梨県立大学の太塚ゆかり先生に講演をして頂きました。NPO 法人ひだまりの会の活動の紹介や、豊富な経験から話された中で、次のような言葉が心に響きました。「人は一人一人異なる存在である」「ひとり一人の大切な人生。子どもの人生と親の人生がある」「対話が大事、相手の話をよく聴くことが大事」。他にも色々勉強になりました。

(レポート Kさん)



太塚ゆかり先生

### ●12/13 ミニグループトークを行いました。

今回は初めてテーマを「発達障害」に絞り、「発達障害の歴史的な流れ」「脳の器質的な問題」「障害特性のとらえ方」などについて話し合いました。13人の参加で、発達障害の診断を受けた方も、そうでない方も、発達障害について知りたい方が集まりました。

発達障害は、個の特性の違いや濃さの違いが理解を難しくしていると思ひれます。しかし、障害の有無を問わず、また、どのような障害であっても、基本的な対応はその特性を理解し、寄り添うことに尽きると思ひます。

あるお母さんは「自分の対応が子どもを追い詰めてしまった。自分と同じことを繰り返してほしくない」と強く訴えられました。ミニトークでは、今後も発達障害の理解を深めるための機会を設けていきたいと思ひています。  
(篠原会長)

🍑 山梨県桃の会 1月例会のご案内 🍑

【日時】 1月17日(日) 13:30 ~ 17:00

【場所】 山梨県福祉プラザ 4F 会議室

甲府市北新1-2-12

駐車場は台数に限りがあります。

【参加費】 家族で1,000円(当事者は無料)

【内容】 ①ひきこもりの子をもつ親たちの語り

桃の会の3名の会員の方に経験談をお話し頂きます。

② グループトーク



【当事者スペース】 1月17日(日) 13:30~16:30

福祉プラザ1階 パソコン室で行います。どうぞお出かけください。

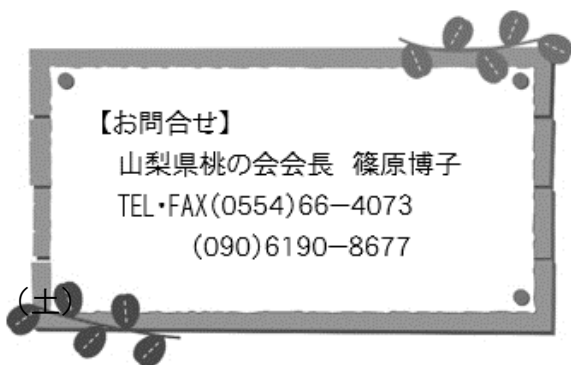


次回ミニグループトークのご案内

申し込み不要、無料です。お気軽にご参加ください。

【日時】 1月24日(日)  
10:00 ~ 12:00

【場所】 山梨県福祉プラザ 4F 第一会議室



【お問合せ】

山梨県桃の会会長 篠原博子

TEL・FAX(0554)66-4073

(090)6190-8677

(土)

<今後の活動予定>

	月例会	ミニトーク
2月	28日(日)	21日
3月	13日(日)	19日